

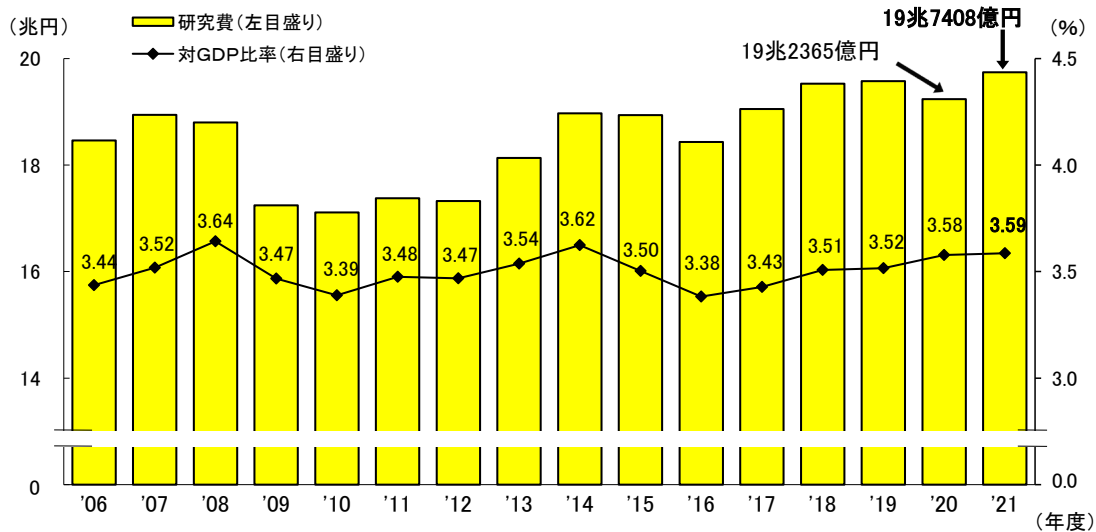
## 2022年(令和4年)科学技術研究調査結果

総務省統計局では、我が国における科学技術に関する研究活動の状態を調査し、科学技術振興に必要な基礎資料を得ることを目的として、科学技術研究調査を毎年実施しています。  
この度、本年6月1日に実施した調査の結果を取りまとめましたので、公表します。

### 科学技術研究費の動向

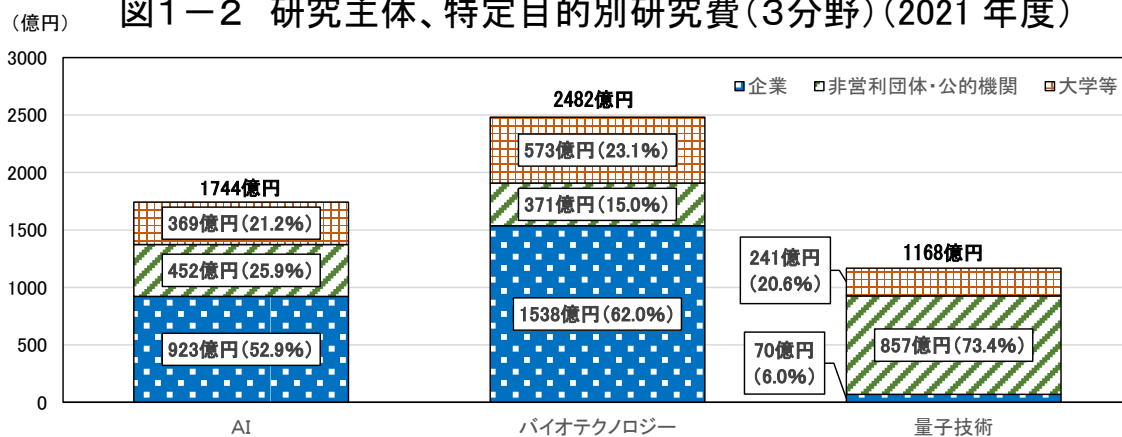
- 2021年度の科学技術研究費の総額は、19兆7408億円(対前年度比2.6%増)で、2年ぶりの増加
- 国内総生産(GDP)に対する研究費の比率は、3.59%と前年度に比べ0.01ポイント上昇
- 政府が戦略的に取り組むべき基盤技術として位置付けられている特定目的3分野に使用した研究費は、AIが1744億円、バイオテクノロジーが2482億円、量子技術が1168億円
- 特定目的3分野に使用した研究費を研究主体別にみると、AI及びバイオテクノロジーは企業が多く、量子技術は非営利団体・公的機関が多い。

図1-1 研究費及び対GDP比率の推移



注) 対GDP比率は、内閣府「2021年度(令和3年度)国民経済計算年次推計」(2022年12月8日公表)を用いて算出

図1-2 研究主体、特定目的別研究費(3分野)(2021年度)



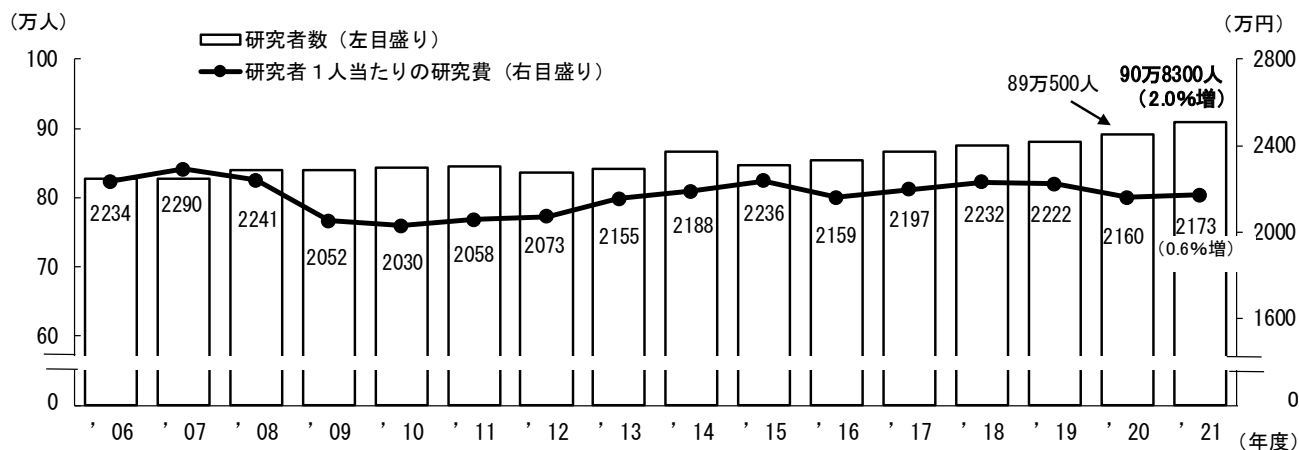
注1) ( )内は各分野の研究費に占める研究主体別研究費の割合

注2) 単位未満を含む数値で計算を行っているため、表章数値による計算とは一致しない場合がある。以下同様

## 研究者数の動向

- 2022年3月31日現在の研究者数は、90万8300人(対前年度比2.0%増)で、6年連続で増加し、過去最多
- 研究者1人当たりの研究費は、2173万円(対前年度比0.6%増)で、3年ぶりの増加
- 女性研究者数(実数)は、17万5400人(対前年度比5.5%増)で過去最多、研究者全体に占める割合は17.8%(前年度に比べ0.4ポイント上昇)と過去最高

図2-1 研究者数及び研究者一人当たりの研究費の推移

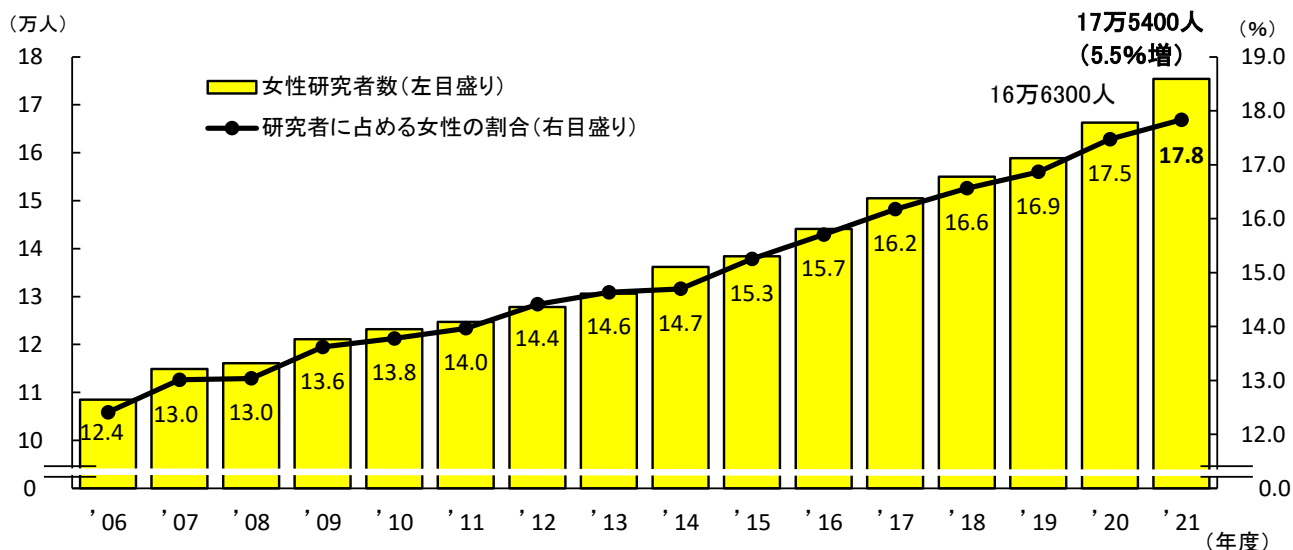


注1)「企業」及び「非営利団体・公的機関」の研究者については、実際に研究関係業務に従事した割合であん分して算出した人数とし、「大学等」の研究者は、実数を計上

注2)研究者数は各年度末現在の値

注3)研究者1人当たりの研究費は、各年度末現在の研究者数(注1のとおり計上した人数)で、当該年度の研究費を除いた値

図2-2 女性研究者数(実数)及び女性の割合の推移



注1)研究関係業務に従事した割合であん分しない実数で計算

注2)女性研究者数(実数)は各年度末現在の値

<問合せ先>



総務省統計局

統計調査部経済統計課科学技術研究調査係

担当：吉田課長補佐、早川係長

電話：03(5273)1169(直通)

e-mail：e-kagaku@soumu.go.jp